夏季スポーツ大会壮行会 開催

夏季スポーツ大会壮行会が7月3日、昭和大学50年記念館で開催された。

この夏以降に行われる各大会に出場するクラブの学生らが集まる中、アイスホッケー部の伊藤恵吾さん（歯学部5年）が選手宣誓を行った。

あわせて当日は、昭和大学スポーツ運動科学研究所の船登雅彦教授と西中直也准教授が、スポーツによるけがの予防に関する講演を行った。

懇親会ではグリークラブや応援指導部が、これから大会に臨む学生らを激励した。

富士吉田キャンパス寮祭

6月24日(土)・25日(日)の2日間、富士吉田キャンパスで寮祭が開催された。

寮祭は富士吉田キャンパスで寮生活を送る1年生が、すべて手作りで企画するイベントで、昨年10月に完成した「富士吉田スクエアガーデン」や野外特設ステージをメイン会場に、音楽やダンスなどのステージ企画、グラウンドでの体育祭などが催された。

また今年は、新たな試みとしてリユース食器を使用。返却を促すためにデポジット制を導入し、ごみ減量など環境に配慮した。

寮祭の感想

寮祭実行委員長　医学部　赤松 秀信

寮祭という、富士吉田キャンパス最大のイベントを無事に開催でき、天候にも恵まれて3日間を乗り越えられたことに、非常に大きな安心感を感じるとともに、サポートしてくださった方々へあらためて感謝いたします。

6月末の寮祭に向けて実行委員を募集すると聞き、自分の性格や経験が生かせるのではないかと考え寮祭実行委員長に立候補しました。いざ実行委員長になり、初めに感じたのは漠然とした焦りでした。自分が寮祭の様子を見たこともなければ参加したこともなく、何を目指して進んでいけばよいのか全く想像がつかなかったのです。

そんな中で、先生方に「毎年決まったことをしなくてはいけないわけではなく、今年は今年でやりたいことをやればいい」と言っていただけたことや、積極的に自分の意見を伝えてくれた実行委員をはじめとする多くの学生にとても助けられました。

寮祭当日は、模擬店を出店したりステージで行われたイベントに参加するなど学生が思い思いに楽しみ、盛り上がっていたように感じました。また、2日間にわたって開催した体育祭では、学生同士の絆や親睦を深める機会になっていたように思います。

共に寮祭を作ってくれた全ての学生に感謝します。ありがとうございました。

装飾部門長　医学部　吉田 博一

私は今回の寮祭で装飾部門長を務めました。私が装飾部門長に決まったのは入寮してからまだ2週間ほどで、部屋メンしか友達がいなかった時期なのに、ただ「新しいことに挑戦したい」という思いで装飾部門長に立候補しました。

はじめ、なかなか装飾場所とデザインが決められず、材料を全て買い揃えてやっと作業を始められる状態になった時にはもう寮祭まで3週間しか残っていませんでした。ここまでの段取りも相当悪かったのに付いてきてくれた副部門長たちには感謝しかありません。自分含め部門員たちみんながテスト勉強やレポートに追われながらも夢中になって毎日夜遅くまで頑張ったのでやっぱり完成した時の達成感は格別でした。

そして、私は当日、全員が「寮祭を盛り上げたい、楽しみたい」という同じ思いに向かって頑張ってきたからこそこの寮祭で全校生徒が一つになれたと思いました。こんな大成功の寮祭に装飾部門として活躍できたことを光栄に思います。

イベント部門長　医学部　大島 研

寮祭の実行委員は正直なところ、とても大変でした。しかし、組織のトップとして一つの目的のために身を粉にして働くという経験は、確実に私を成長させたと思っています。

企画書の作成をしたり、タイムテーブルを作ったり、業者さんとの打ち合わせをしたり。思い通りに事が進まなくてイライラしたことも数え切れません。今思い返せば、もっと上手くできたのではないか、という反省点もいっぱいです。また、準備に追われながらの中間試験も苦しかったです。

それでも私が部門長をやり遂げられたのは、一人の相棒のお陰です。その相棒をはじめとした多くの人間の支えがあっての自分だったと強く実感しました。寮祭が終了したときの充実感と達成感、そして安堵感といったら、想像を絶するものでした。イベント部門長をやれて楽しかったです。

ひとつ心残りがあるとすれば、仕事に熱中しすぎて彼女ができなかったことでしょうか（冗談です）。

環境部門長　薬学部　山口 桃子

私は環境部門の部門長を務めさせていただきました。副実行委員長の案により今年は使い捨て食器を使う代わりにNPO団体が提供しているリユース食器を使うことで、ごみの削減を試みました。NPO団体から送られてきたデータによると5700個の食器を使用し、438・9OkgのCO(一本の杉が一年間に消費できる量が14kg)削減することができました。

私は副実行委員長から受け継ぐ形で部門長になったので初めは分からないことばかりでした。高校の文化祭に比べ規模が大きく使用する食器の量も多いため、「NPOの方との話し合い」「回収を円滑に進め回収率を上げるデポジット制の導入」などを考え実行することが大変でした。また、回収についての協力の呼びかけやチラシ作成・配布も行いました。

準備や当日の仕事はとても大変でしたが、やりがいがありました。「環境に優しいことをしよう」というCOを削減できたことにより目標を達成できたことが嬉しかったです。

リユース食器回収場所

大会に向けての抱負

柔道部　主将　廣澤 祐也さん（歯学部4年）

このたび、私たち柔道部は部活動特別奨励賞という名誉ある賞を頂き、大変嬉しく思っています。今年の東日本医科学生総合体育大会および全日本歯科学生総合体育大会では、去年以上の成績が残せるよう、より一層精進していこうと身を引き締めています。今後もご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いします。

アイスホッケー部　主将　伊藤 恵吾さん（歯学部5年）

この度、部活動特別奨励賞を頂くことができ、とても嬉しく思います。アイスホッケー部は、毎年東医体での優勝を目標にしておりますが、ここ数年は優勝に手が届かず悔しい思いをしております。そのため今年こそは優勝を勝ち取るべく、お互いに切磋琢磨しながら日々練習に励んでいます。大会では、日頃から多くの方々に支えて頂いていることへの感謝の気持ちを忘れずに一戦一戦全力で戦いたいと思います。

昭和大学　サポート寄付制度にご協力いただいた方々

（平成29年6月1日～6月30日お申し込み分）

教育研究への寄付

［父　母］北本　省三 様

学生支援への寄付

［同　窓］医学部硬式庭球部OB会 様

創立90周年記念事業への寄付（上條記念館建設）

［同　窓］友安　茂 様　小原　希生 様　甘利　昌彦 様
関矢　徹 様　山口　麻子 様　戸羽　一 様
下山　忠明 様　村上　光広 様　大井手伸行 様
大多和　実 様　古川　篤治 様　八木下恵子 様
倉林　仁美 様　関根　陽平 様　飯島美智子 様
山本　登 様　山本　芳子 様

［職　員］久光　久 様

※上條記念館建設事業へ累計100万円以上のご寄付を賜った方は上條講堂座席へ芳名プレートを設置し顕彰させて頂きます。（申込状況は下図参照）

【備考】※申込順となっております。
※名前の公表を希望されない方については、掲載していません。

上條記念館建設事業　上條講堂（新）イス芳名プレート席数

既申込数　77席
対象席数 437席

平成29年6月30日時点

※黒塗り部分が既申込席となります。
※本事業への寄付が100万円以上の方が対象
※前方2列はプレート設置対象外です。

(図)上條記念館内上條講堂（新）1階

昭和大学　公認サークル紹介

パンダサークル

【サークルの概要】

所属人数：29名（男性8名、女性21名）　活動日：不定期（月1回程度）

代表者名：小島　朋子

パンダサークルは、ジャイアントパンダ、特に上野動物園(東京)のパンダを応援する団体です。いつの日か黒柳徹子さんとパンダについて語り合うことを夢見て、パンダ研究に励んでいます。

昨年度は和歌山アドベンチャーワールドのパンダ舎バックヤードを見学、餌付けも体験できました。ブログ（panda-circleのブログ）でもパンダに関する情報を発信しています。

今年度は待ちに待った上野動物園の子パンダ誕生でサークル内はとても盛り上がっています。現在は公募に向けて子パンダの名前を考えつつ、一般公開される日を心待ちにしています。